

令和2年(2020年)度

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科

博士後期課程10月入学(芸術工学専攻)

入学試験問題

小論文(60分)

【注意事項】

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は表紙を含め2枚あります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 3 解答用紙は1枚(両面)配布します。
解答用紙には、受験番号、氏名を記入してください。
- 4 この冊子のどのページも切り離してはいけませんが、余白等は適宜利用してもかまいません。
- 5 試験終了後、問題冊子は回収します。問題冊子は持ち帰ってはいけません。

小 論 文

【設問 1】

近年の実験科学において注目されている身体所有感 (**body ownership**) を変調させるラバーハンド錯覚 (**rubber hand illusion**) に関して、

- 1) ラバーハンド錯覚の誘発原理
- 2) 錯覚に伴う身体状態の変化
- 3) 錯覚の強さを評価する手法

を具体的に説明せよ。ただし 2) 3) については複数挙げること。

【設問 2】

近年、ラバーハンド錯覚とは方向性の異なる、自分の身体から身体所有感を奪うタイプの錯覚について少くない数の研究がすすめられている。そのような研究事例を複数挙げるとともに、そうしたタイプの研究が有している学術的意義について自由に考察せよ。